



VOL. 16 2012 11月号

住マイル情報宅配便

峰山町・与謝野町で完成見学会を開催します

峰山町長岡に現代和風的な落ち着いた建物が完成

若い夫婦にぴったりの建物になりました

11月3日・4日が完成見学会です

K邸



峰山町丹波 Y邸 今基礎工事の真っ最中
3月の完成が楽しみです。



与謝野町下山田に奥様こだわりの建物が完成しました
松材・さくら材等無垢材をふんだんに使用した
こだわりにこだわった建物です。
11月11日(日曜日) Y邸



住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意は一番)
《住宅のことならどんなご相談でも
お受けします。》

家づくりの思い N016

構造材を考えよう

木材は多くの水分を含んだ生き物です。

この水分を「含水率」といいます。含水率30%を下回った
あたりから、木材の変形がはじまります。

木材が腐るというのは木材に腐敗菌が繁殖した状態です
気温20度～35度程度 湿度80%以上 含水率20%以上
これらがそろった時に腐敗菌が発生します。

また、もともと熱に強い性質があります、厚みのある木材は、
中心部までなかなか火は燃え進みませんか、鉢は熱を
通しやすく急激に強度が低下します

昔の大工さんはゆっくりと時間をかけ自然乾燥を計算に
入れて、ゆっくりと家を建てていました、
含水率15%～20%以下になれば、腐敗菌の発生は押さえられ

また、強度の増します、昔の大工さんの知恵です
木造住宅を建てるコツは「適材適所」です

木材の性質を理解し、土台はヒバ・クリ・桧 柱は桧・杉
化粧材は杉・桧・松 横架材 米松・松などです
特に横架材は収縮のない構造材に(含水率20%以下)
こだわるひとつあります。



ここでポイント

木造住宅は現在80%が軸組工法で建てられています。
「木造だと地震や寿命が心配」という声がありますが
本来木材は正しく施工すれば、100年以上暮らせる
家を作ることができます。

今、工期短縮やコストダウンが呼ばれています、
安易に未乾燥材や腐敗菌が発生しやすい工法に
惑わされずに、またシックハウス症候群などの原因と
考えられるVOCを一切使用しない、無垢材にこだわり
住む人に健康で、快適な生活を約束する構造材を
考えてみましょう

見た目に惑わされずに、しっかりと見定めましょう